

# かたつこタイムズ



## 本会議での採決結果

改正案	結果	賛成した議員
定数 18 人	否決	澤里、砂川、濱欠
<b>定数 20 人</b>	<b>可決</b>	岩城、小倉、泉川、二子、下川原、桑田、畑中、山口、八重櫻、下館、高屋敷、宮澤
定数 22 人	議決不要	—

# 議員定数4減案を可決

次期の市議選から定数20人に

7月27日、第15回臨時会議を開き、議員定数を「6減」「4減」「2減」とする議員発議案3案を採決。4人を削減し、定数を20人とする案を賛成12人・反対11人の賛成多数で可決しました。

## ■これまでの経過

市議会では、議会基本条例に規定する議員定数や議員報酬を検討するための協議の場として、平成28年5月に「議会のあり方検討会議」を設置。以降、今年の2月までに4回開催し、人口や面積、討議に必要な人数、委員会の数など、あらゆる角度から議員間で議論を重ねてきました。

7月13日、議員定数を削減する議員発議案3件が提出され、14日の臨時会議で中平議長を除く全議員による「議員定数条例審査特別委員会」を設置しました。18日に

開催した同委員会には20人が出席。各発議案の提出者から提案理由の説明を受け、委員間討議を行った後、委員長を除く19人で採決した結果、いずれの発議案も賛成少数で否決されました。

27日の臨時会議では、同委員会の報告後に議員2人が賛成・反対の討論を行い、最終的な採決を行った結果、上表のとおり定数を20人とする案が可決されました。

発議案の提案理由や発議案に対する賛成・反対討論は次ページに掲載。新しい議員定数は、平成31年8月の任期満了に伴う市議会議員選挙から適用になります。

# 発議案の提案者・提案理由

## ■ 発議案第14号（4人削減）

### ○ 提案者

高屋敷英則  
畑中勇吉  
小倉利之  
宮澤憲司



○ 要旨：議員定数に関する市民の関心度は高く、さまざまな角度から議論を重ねてきた。

議会改革とは議員の意識改革であり、地域住民自治を基本に、現状に甘んじることなく機動力のあるスリムな議会を実現しなければならない。10年後15年後を見据えた議員定数として20人を提案する。

## ■ 発議案第15号（2人削減）

### ○ 提案者

大沢俊光  
佐々木栄幸  
黒沼繁樹  
山田光



○ 要旨：議員定数の削減規模は、次の4点から2人減とすべき。

①過去に2人減としてきた経緯を踏襲すべき②急激な削減は市民の不安や地方衰退につながる③削減より議員の資質・活動・役割の向上を期待する声がある④住民福祉の向上につなげるためには、削減規模は2人減の最小限にすべき

## ■ 発議案第16号（6人削減）

### ○ 提案者

濱欠明宏  
砂川利男



○ 要旨：議会基本条例を策定し、議員定数の議論も重ねてきた。若い世代が議員に立候補し、活力を求める議会にしてほしいが、若者が立ち上がるにはそれなりの報酬が必要。そのためにも、定数を6人減らした分を財源としながら議員活動に対する報酬として頑張っていたいただきたい。将来的に報酬についても提案したい。

# 討論

## 4人削減に賛成

山口健一

創政・公明クラブでは、次の結論から議員定数を20人とする案に賛成する。

1つは常任委員会の数。現在の3委員会を基本に、委員数を現在の8人から1～2人を減らした6～7人の、3委員会×各6～7人の「18～21人」が議員定数の適正幅である。

2つ目は、議長の政治的中立性を考慮し、議員定数は偶数の18人か20人が妥当である。

3つ目は、定数を18人とした場合、人口減少が著しい地域から議員がいなくなる恐れ、議会内の党派の構成状況から少数意見が確保しにくくなる恐れがあることから、各現象1人を加味した20人が適正な数と考える。

## 6減4減に反対

小野寺勝也

議会のあり方検討会議の中で、人口・面積・財政力・社会状況・将来展望などを考慮しながら、討議できる人数と委員会数、中山間地域出身議員加味数などを検討項目に挙げ、これまで議論を深めてきたが、特に4人削減の主張はこの取り組みに触れておらず、削減数を導き出した根拠の説明責任を果たしていない。

対して、2人削減案は、常任委員会の調査研究の重要性を指摘した上で、公務多忙の議長を除き、3常任委員会を7人で構成すること、さらに当市と同規模の八幡平市議会が議員定数を22人から20人に削減したことから、一定の理論的根拠を有するものと評価する。

2人が討論を行いました



# 議員定数の推移

これまでの議員定数の推移と、  
審議経過などをお知らせします。

時期	定数	種別	案件など	審議結果など
昭和 60 年 12 月	30	陳情	議員定数削減に関する陳情	継続審査
		陳情	議員定数の法定数確保に関する陳情	継続審査
			「議員定数に関する陳情等審査特別委員会」を設置	
昭和 61 年 3 月	28	継続分	議員定数削減に関する陳情	採 択
		継続分	議員定数の法定数確保に関する陳情	みなし不採択
		発議案	<b>市議会議員の定数を減少する条例 30 人 → 28 人</b>	<b>可 決</b>
平成 10 年 6 月	26	発議案	<b>市議会議員の定数を減少する条例の一部を改正する条例 28 人 → 26 人</b>	<b>可 決</b>
平成 13 年 9 月			「市議会議員定数検討特別委員会」を設置	
平成 14 年 3 月	25	発議案	<b>市議会議員定数条例 26 人 → 25 人</b>	<b>可 決</b>
平成 17 年 2 月		告示	久慈市及び九戸郡山形村の廃置分合に伴う 議会の議員の定数 25 人 → 26 人	
平成 18 年 3 月	26		<b>新「久慈市」誕生</b> ※合併による在任特例 39 人 (H18.3 ~ H19.4)	
平成 22 年 3 月		発議案	市議会議員定数条例① 26 人 → 24 人	継続審査
		発議案	市議会議員定数条例② 26 人 → 25 人	継続審査
			「市議会議員定数条例審査特別委員会」を設置	
平成 22 年 6 月	24	継続分	<b>市議会議員定数条例① 26 人 → 24 人</b>	<b>可 決</b>
		継続分	市議会議員定数条例② 26 人 → 25 人	議決不要
平成 24 年 12 月			「議会改革推進特別委員会」を設置 → 議員定数・議員報酬などを協議	
平成 26 年 3 月			平成 26 年 12 月までに議員定数・議員報酬のあり方を意思決定することを決定	
平成 26 年 12 月			「議員定数に関する調査特別委員会」を設置	
平成 27 年 3 月		発議案	市議会議員定数条例の一部を改正する条例 24 人 → 20 人	否 決
平成 28 年 5 月			「議会のあり方検討会議」を設置 → 議員定数・議員報酬などを協議 (全 4 回) 平成 29 年 7 月までに定数の方向性を示すことを決定	
平成 29 年 7 月	20		「議員定数条例審査特別委員会」を設置	
		発議案	市議会議員定数条例の一部を改正する条例 24 人 → 18 人	否 決
		発議案	<b>市議会議員定数条例の一部を改正する条例 24 人 → 20 人</b>	<b>可 決</b>
		発議案	市議会議員定数条例の一部を改正する条例 24 人 → 22 人	議決不要

# 議員報酬のあり方も検討

久慈市議会では、議員定数と共に市民の皆さんの関心が高い議員報酬についても「議会のあり方検討会議」の中で引き続き検討を進める予定です。

議員報酬には、毎月支払われる報酬以外に、本会議などの出席に伴う費用弁償（片道2キロ以上の市内旅費）や、年2回の期末手当があります。

全国には、月額報酬を見直す以外に、費用弁償の廃止や報酬日当制の導入、50歳以下の議員に限って報酬を増額する自治体などもあることから、今後、多角的に検討していく必要があります。



## みんなの声

高屋敷 勝徳 さん  
(小久慈町)



### 仕事が見える議会に期待

議会だよりを読む範囲では、議員の皆さんは頑張っていると思います。次の改選後も各地区に1人は議員がいた方がいい気もしますが、傍聴する機会もないので議員の仕事がよく分からないのが正直なところ。何をやっているのかが市民に見えるようになればいいですね。

なかなか進まない台風被害の復旧工事など、久慈市の改善箇所を探して、議会からの提案も期待したいです。

## 賛否の公表

第15回臨時会議で審議した議案等は7件でした。全ての採決の結果は次のとおりです。

※○は賛成 ●は反対  
議長（中平浩志）は採決に加わりません

議案等名	議席番号 議員名	審議結果	賛成 反対		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
			賛成	反対	豊巻直子	岩城元	小倉利之	黒沼繁樹	山田光	上山昭彦	泉川博明	澤里富雄	二子賢一	下川原光昭	桑田鉄男	畑中勇吉	佐々木栄幸	砂川利男	中平浩志	小野寺勝也	城内仲悦	山口健一	八重櫻友夫	下館祥二	高屋敷英則	宮澤憲司	大沢俊光	濱欠明宏	
市道川又橋線ほか災害復旧工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて		可決	23:0																										
財産(除雪ドーザ)の取得に関し議決を求めることについて		可決	23:0																										
久慈市議会議員定数の一部を改正する条例(6人削減)		否決	3:20	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久慈市議会議員定数の一部を改正する条例(4人削減)		可決	12:11	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久慈市議会議員定数の一部を改正する条例(2人削減)		議決不要	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
「テロ等準備罪」を新設する改正組織犯罪処罰法の強行成立に抗議し廃止を求める意見書の提出について		否決	10:13	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
テロ等組織犯罪準備罪法(案)の撤回・廃止を求める請願		不採択	11:12	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○